

(令和2年12月24日)

12月23日に実施した新型コロナウイルス感染症の検査の結果、新たに2名の方、市内141及び142例目（県内187及び188例目）となる感染者が確認されました。

この2名はいずれも松江市内在住で、141例目は、20歳代の方です。

141例目の性別、142例目の年齢・性別につきましては、本人の意向により、また、現時点で接触者がおおむね把握できていることから、公表を差し控えさせていただきます。

12月23日に公表いたしました市内139例目の方の濃厚接触者として、昨日23日、検査を行った結果、陽性であることが判明いたしました。

それぞれ保健所の指導の下に自宅で待機し、本日12月24日、感染症対策を講じた医療機関に入院されます。

141例目の方はすでに入院され、142例目の方は本日中に入院予定でございます。

現在、141例目の方は鼻水、味覚・嗅覚異常などの症状があり、142例目の方は特に症状はありません。いずれも軽症です。

行動歴調査及び濃厚接触者の調査を実施しており、まずは発症日2日前以降の感染可能期間に接触があった方に対して、必要に応じた幅広の検査を行い、感染拡大の防止を図ってまいります。

なお、発症2週間前にさかのぼった調査においては、県外への移動歴などはありませんでした。

今日はクリスマスイヴです。これから年末年始を迎えますが、飲食を伴う大人数、長時間の集まりや、マスクなしでの会話は、感染リスクが高まる場面として特に注意が必要とされています。市民の皆様お一人お一人の感染予防や健康管理を徹底いただくことが重要であると考えております。

市民の皆様には、感染防止の基本である「フィジカルディスタンスの確保」「手洗いの励行」「マスクの着用」のほか、「三密の回避」や「換気と加湿」にお取り組みいただきますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症は誰でも感染する可能性があります。患者やその関係者を励まし、応援する思いやりの心を持っていただきますよう、重ねてお願いを申し上げます。